



2026年3月期 第2四半期 決算説明会

FISCAL YEAR MARCH 2026 SECOND QUARTER FINANCIAL RESULTS



2025年11月7日
マツダ株式会社

MAZDA MOTOR CORPORATION

MAZDA VISION X-COUPÉ

本日の説明内容

- 決算総括
- 2026年3月期 第2四半期累計 実績
- 2026年3月期 通期見通し
- まとめ

注：本資料において当期純利益・損失は、親会社株主に帰属する当期純利益・損失を示す

決算総括

決算総括

第2四半期累計実績

- グローバル販売台数 60万9千台
売上高2兆2,385億円 / 営業損失539億円 / 当期純損失453億円
- 第2四半期は営業損失78億円
自動車関税引き下げタイミングの影響を除きブレークイーブン

通期見通し

- グローバル販売台数130万台 / 売上高4兆9,000億円
営業利益500億円 / 当期純利益200億円の計画に変更なし

株主還元

- 中間配当は25円
- 年間配当予想は55円

2026年3月期 第2四半期累計 実績

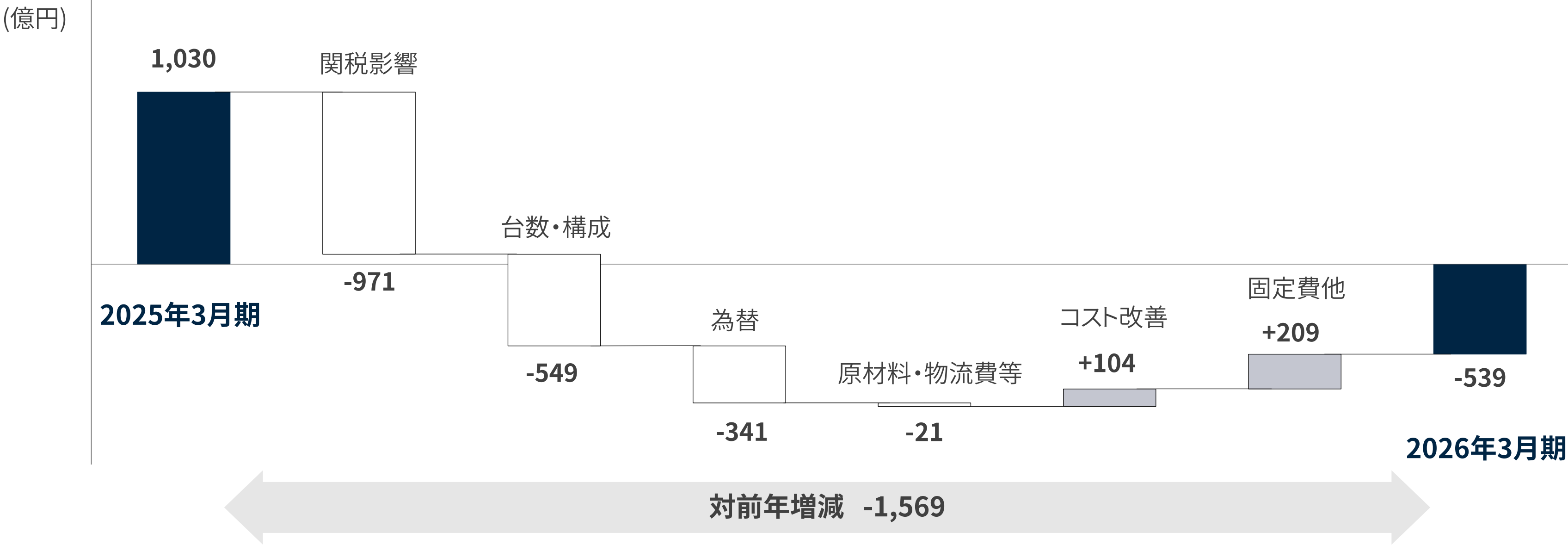
2026年3月期 第2四半期累計 台数実績

(千台)	2025年3月期	2026年3月期	対前年	
	第2四半期累計	第2四半期累計	第2四半期累計	
生産台数※	603	555	-48	-8%
グローバル販売台数				
日本	64	68	+4	+6%
北米	304	306	+2	+1%
欧州	89	74	-15	-17%
中国	34	32	-2	-7%
その他市場	139	129	-9	-7%
合計	630	609	-21	-3%
米国	213	209	-4	-2%
オーストラリア	50	45	-5	-9%

2026年3月期 第2四半期累計 財務指標

(億円)	2025年3月期	2026年3月期	対前年	
	第2四半期累計	第2四半期累計	第2四半期累計	
連結出荷台数 (千台)	590	543	-47	-8%
売上高	23,939	22,385	-1,554	-6%
営業利益	1,030	-539	-1,569	-
経常利益	835	-213	-1,048	-
当期純利益	353	-453	-806	-
売上高営業利益率	4.3 %	-2.4 %	-6.7 pts	
EPS (円)	56.1	-71.8	-127.9	
為替レート (円)				
USDドル	153	146	-7	
ユーロ	166	168	+2	
タイバーツ	4.27	4.47	+0.20	
メキシコペソ	8.49	7.67	-0.82	

2026年3月期 第2四半期累計 営業利益変動要因(対前年比較)



台数・構成	-549	為替	-341	原材料費・物流費等	-21	コスト改善	+104	固定費他	+209
台数構成・価格	-429	USD	-70	原材料費	-35	ベースCI	+104	研究開発費	-98
販売奨励金	+75	EUR	+21	物流費	+14			減価償却費	-4
その他	-195	AUD	-94					品質関連費用	+198
		THB	-46					広告宣伝費	+13
		MXN	-48					その他	+100
		その他	-104						

2026年3月期 通期見通し

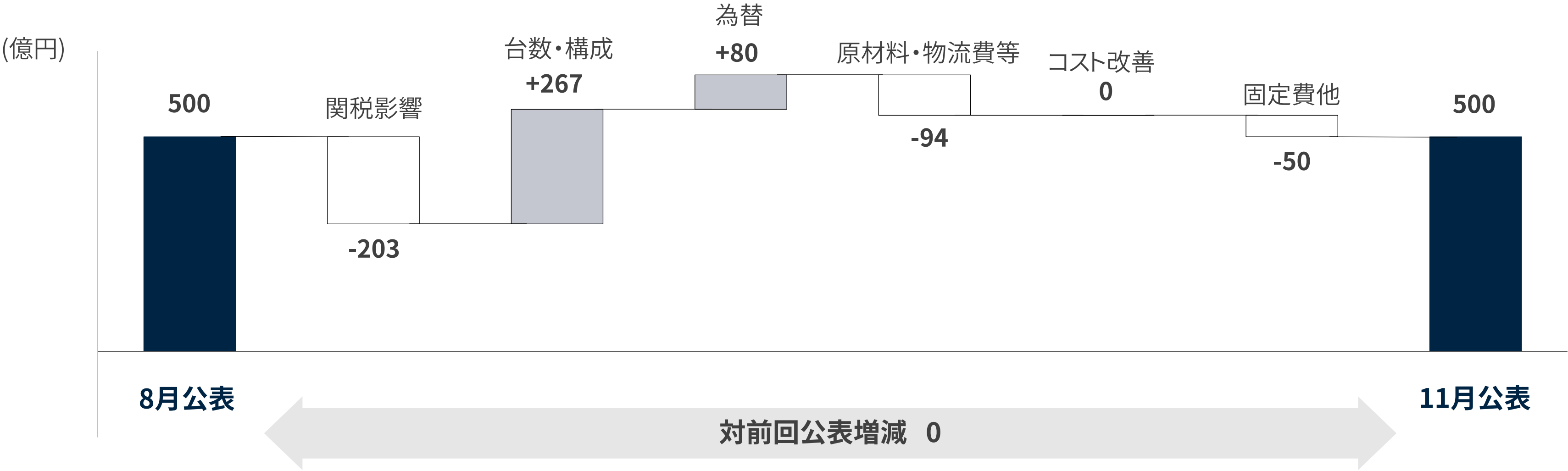
2026年3月期 通期 台数見通し

(千台)	2025年3月期	2026年3月期			対前年		対8月公表増減
	通期	上期	下期	通期	通期		通期
グローバル販売台数							
日本	152	68	87	155	+3	+2%	-6
北米	617	306	304	610	-7	-1%	+15
欧州	174	74	103	177	+3	+2%	0
中国	74	32	44	76	+2	+2%	0
その他市場	285	129	153	282	-3	-1%	-9
合計	1,303	609	691	1,300	-3	0%	0
米国	435	209	206	415	-20	-5%	+15
オーストラリア	97	45	53	98	+1	+1%	0

2026年3月期 通期 財務指標

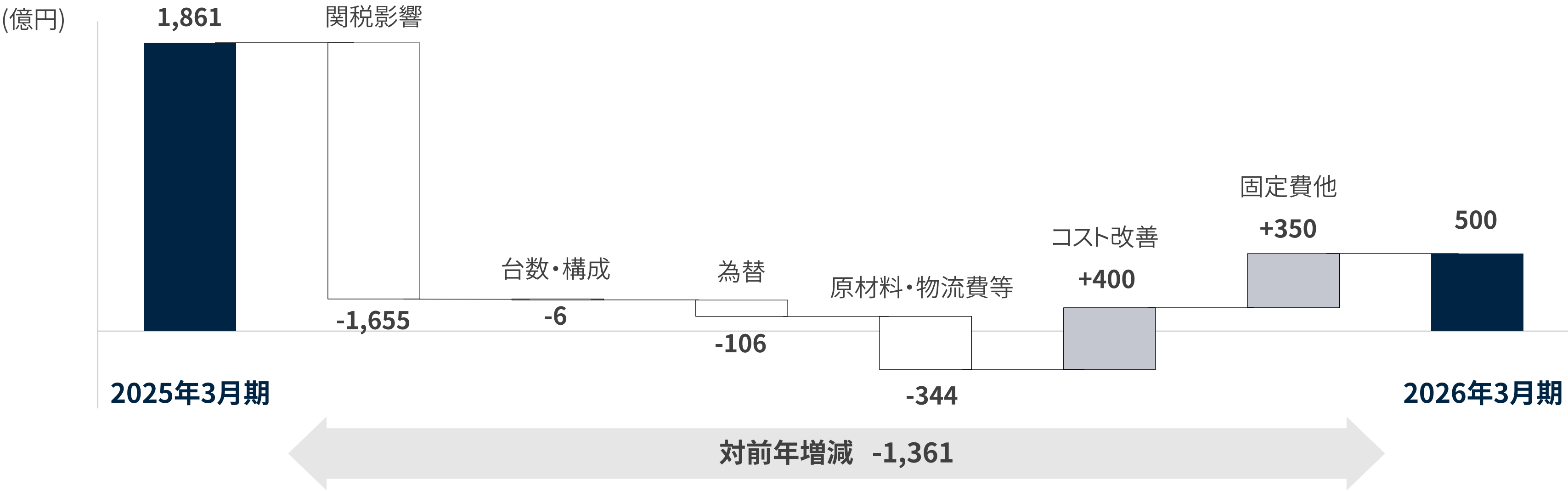
(億円)	2025年3月期	2026年3月期			対前年		対8月公表増減
	通期	上期	下期	通期	通期		通期
連結出荷台数 (千台)	1,219	543	650	1,192	-26	-2%	0
売上高	50,189	22,385	26,615	49,000	-1,189	-2%	0
営業利益	1,861	-539	1,039	500	-1,361	-73%	0
経常利益	1,890	-213	893	680	-1,210	-64%	+150
当期純利益	1,141	-453	653	200	-941	-82%	0
売上高営業利益率	3.7 %	-2.4 %	3.9 %	1.0 %	-2.7 pts		0 pts
EPS (円)	181.0	-71.8	103.5	31.7	-149.3		0
為替レート (円)							
USDドル	153	146	149	147	-5		+2
ユーロ	164	168	174	171	+7		+2
タイバーツ	4.38	4.47	4.60	4.54	+0.16		+0.17
メキシコペソ	8.02	7.67	8.06	7.87	-0.15		+0.23

2026年3月期 営業利益変動要因(対8月公表比較)



台数・構成	+267	為替	+80	原材料費・物流費等	-94	コスト改善	0	固定費他	-50
台数構成・価格	+188	USD	+37	原材料費	-94	ベースCI	0	研究開発費	0
販売奨励金	0	EUR	+65	物流費	0	構造的原価低減	0	減価償却費	0
その他	+79	AUD	+26					品質関連費用	0
		THB	-71					広告宣伝費	-50
		MXN	+40					その他	0
		その他	-17						

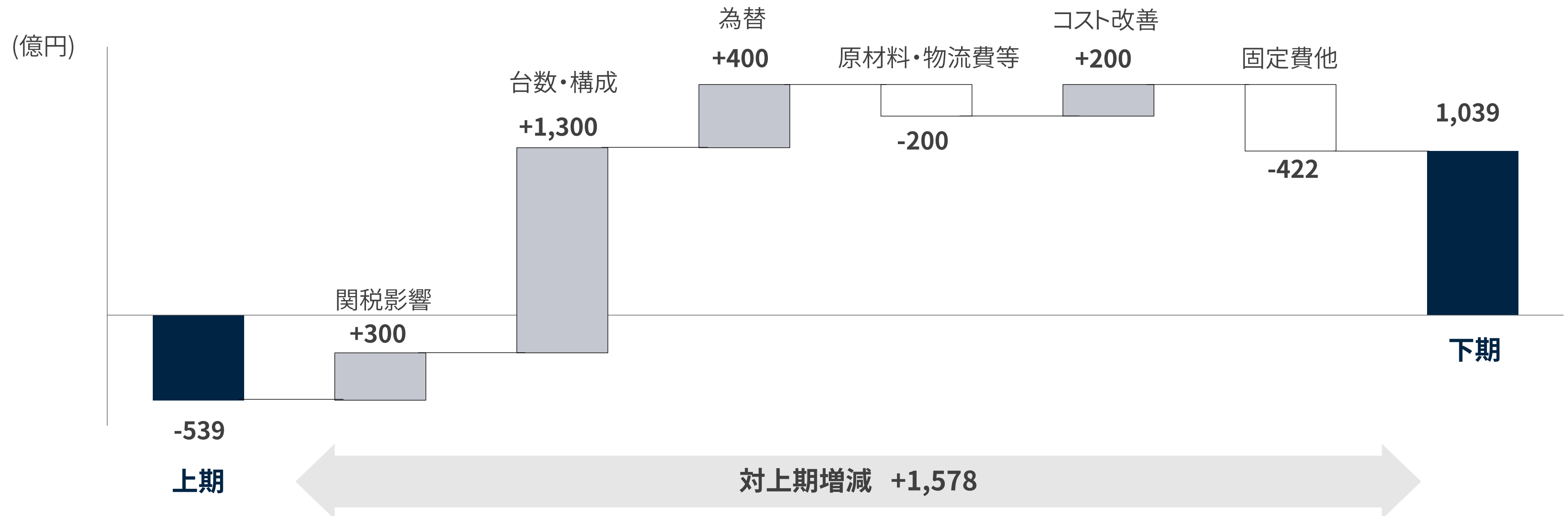
2026年3月期 営業利益変動要因(対前年比較)



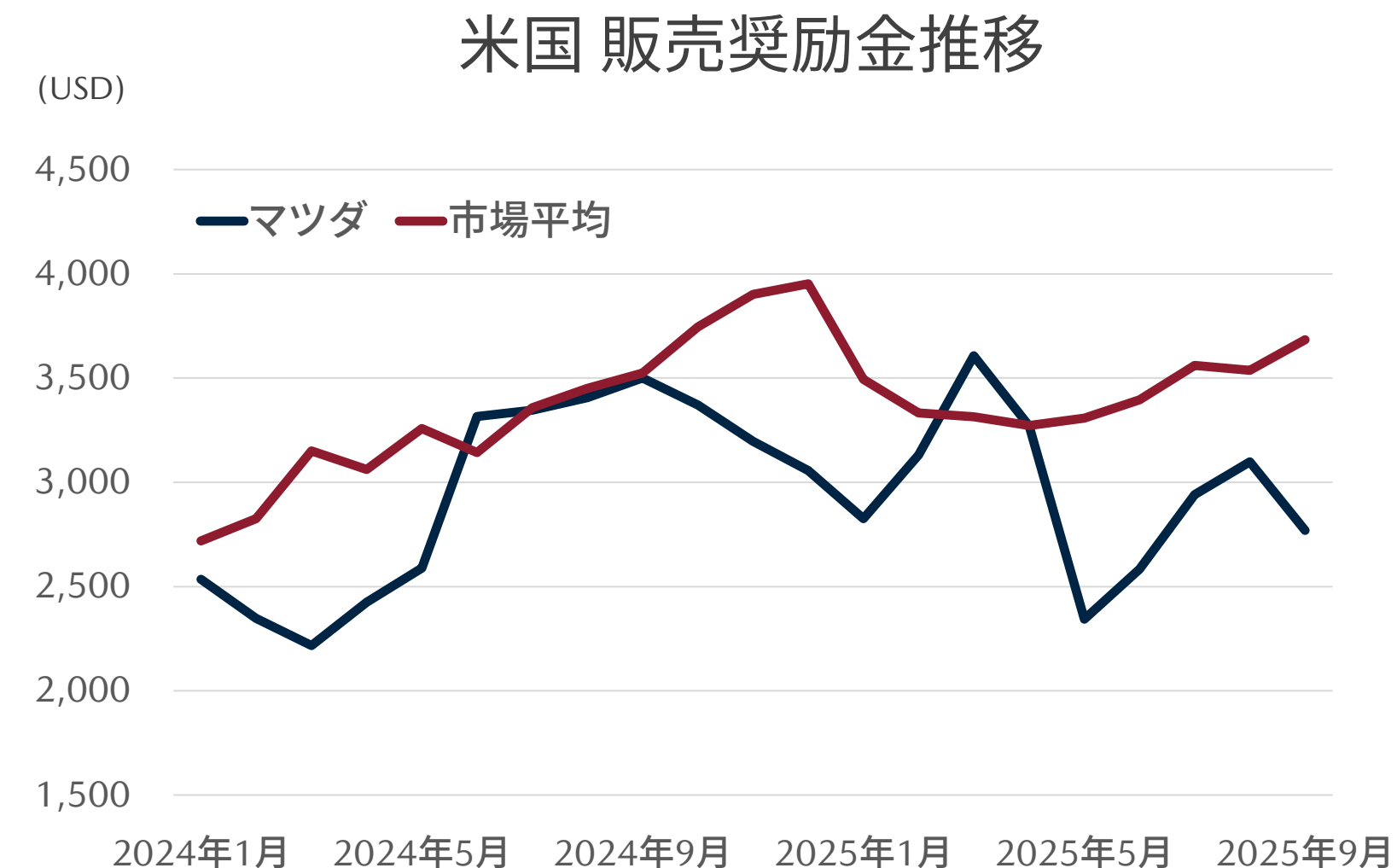
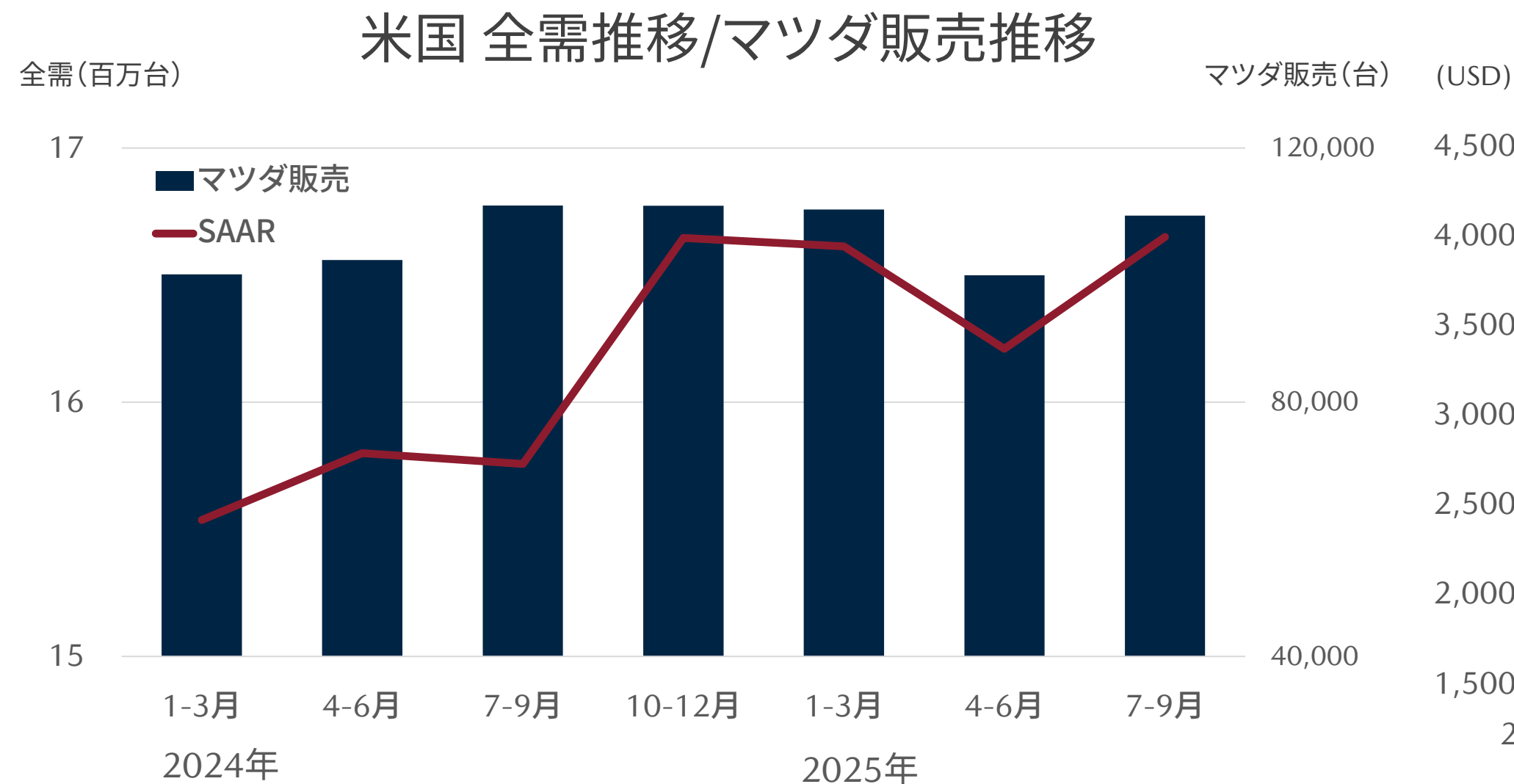
台数・構成	-6	為替	-106	原材料費・物流費等	-344	コスト改善	+400	固定費他	+350
台数構成・価格	-12	USD	-105	原材料費	-369	ベースCI	+250	研究開発費	+80
販売奨励金	0	EUR	+219	物流費	+25	構造的原価低減	+150	減価償却費	-24
その他	+6	AUD	-96					品質関連費用	+51
		THB	-75					広告宣伝費	+17
		MXN	+9					その他	+226
		その他	-58						

収益構造の転換と下期黒字化の見通し

- 下期は対上期で1,500億円レベルの改善を計画し昨年度レベルの営業利益に回復する見通し
- 出荷増、価格、車種構成の改善により台数・構成で大幅な改善を計画



米国販売環境



- 堅調な需要が継続。通商環境を背景に供給面の不透明さは残るものの、競合各社値上げは慎重で、競争的な環境
- 当社はインセンティブを抑制しつつ、上期は対前年 -2%の販売実績
- 下期は関税率低減と根強い需要を活かし、積極的な販売機会を追求

主要市場の取り組み

- グローバル130の国と地域に適材適所で商品を展開し、販売機会を追求
- ラージ商品の広告・告知活動を強化、最適なインセンティブ施策を展開

北米

- MTM*を最大限活用。米国製の訴求とHEV追加でCX-50拡販



MAZDA CX-50 HYBRID

- 継続的な広告・告知活動によるラージ商品の需要創出・拡販
- カナダ、メキシコではブランド価値経営の浸透による台数増

欧州

- パートナーの技術を活用し、MAZDA6eを25年9月より発売



MAZDA6e

- 認知拡大などの継続的取組でラージ商品台数増(通期前年比 47%増)
- 新型CX-5を2025年末に発売予定



新型MAZDA CX-5

日本

- 都市圏へ集中投資、需要ニーズに合致した販売網へ再編
- 認知拡大・集客強化でラージ商品の販売最大化(通期前年比12%増)

中国

- 電動SUV MAZDA EZ-60の新規導入。初期販売は計画を過達
- MAZDA EZ-6と合わせNEV車ラインアップ強化、相乗効果で拡販

*トヨタ自動車との合弁工場「Mazda Toyota Manufacturing, U.S.A., Inc.」(米国アラバマ州)

新型「MAZDA CX-5」、当期から導入開始



- 100以上の国と地域で販売され、累計販売台数450万台^{*1}を超え、現在、当社の最量販車種
- マツダらしい進化した走りやデザインと、クラストップレベルの室内空間を両立
- 電子プラットフォーム「MAZDA E/E ARCHITECTURE+」を搭載し、進化したHMI^{*2}や先進運転支援システムにより新しい運転体験を実現
- お取引先さまとの「共創活動」の成果を反映
- 2025年末から発売予定
 - 欧州：2025年12月
 - 米国/カナダ：2026年初頭
 - 日本や豪州などその他の市場：2026年中
- 2027年中に「SKYACTIV-Z」と組合せたマツダ独自のハイブリッドシステムを搭載予定

*1 自社調べ

*2 ヒューマンマシーンインターフェース

まとめ

まとめ

- 米国関税動向など厳しい経営環境が継続
- 環境変化への対応を全社一丸となって進捗させ、通期営業利益500億円の達成を目指す
- 中間配当25円、年間配当予想は前年同額の55円
- 経営環境の変化を成長の機会と捉え、パートナーと共にブランド価値経営を加速し、より強固な企業・ブランドへ

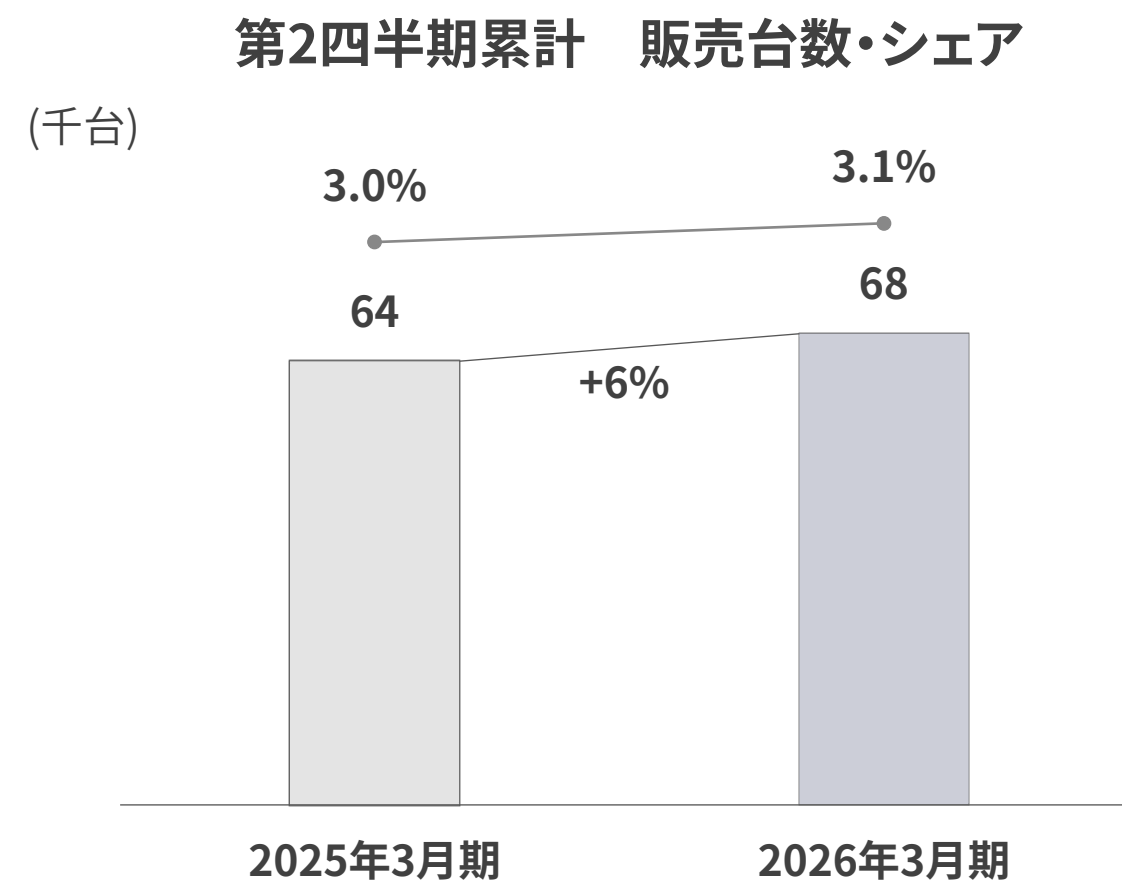


添付

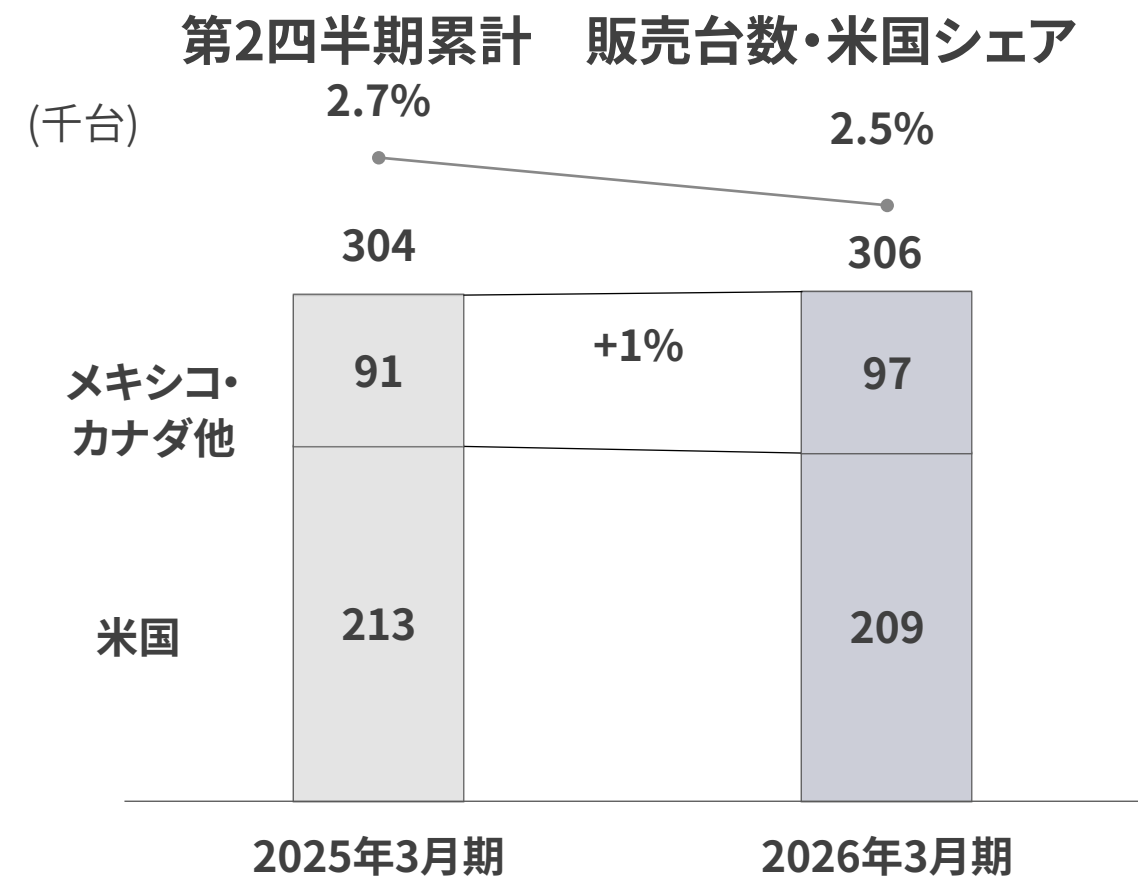
日本



- 対前年6%増の6万8千台を販売
- CX-60、CX-80の貢献により販売台数増加
- シェアは対前年0.1pts増の3.1%
登録車シェアは同0.5pts増の3.8%
- 通期販売見通しは対前年2%増の15万5千台
- 10月よりMAZDA3/CX-30/CX-5/CX-60/CX-80に
クリーンディーゼルエンジン専用の新機種「XD
Drive Edition」などを追加



北米

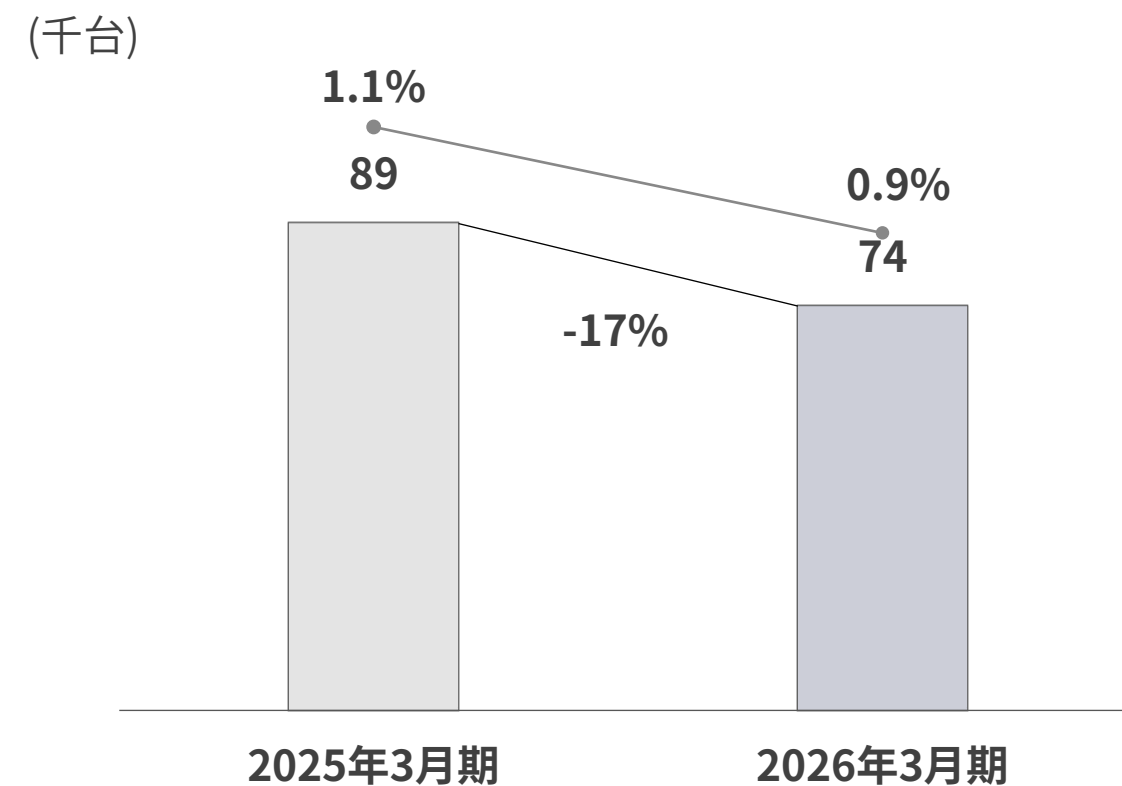


- 対前年1%増の30万6千台を販売
- 通期販売見通しは対前年1%減の61万台
- 米国:
 - 対前年2%減の20万9千台を販売
 - シェアは対前年0.2pts減の2.5%
 - CX-50、ラージ商品群が増加もCX-30が減少
- メキシコ:
 - 前年並みの4万9千台
 - 需要減少の中、前年並みの台数を維持しシェアを改善
- カナダ:
 - 対前年14%増の4万7千台
 - MAZDA3、CX-30、CX-70などが対前年販売増を牽引しシェア改善

欧州



第2四半期累計 販売台数・シェア

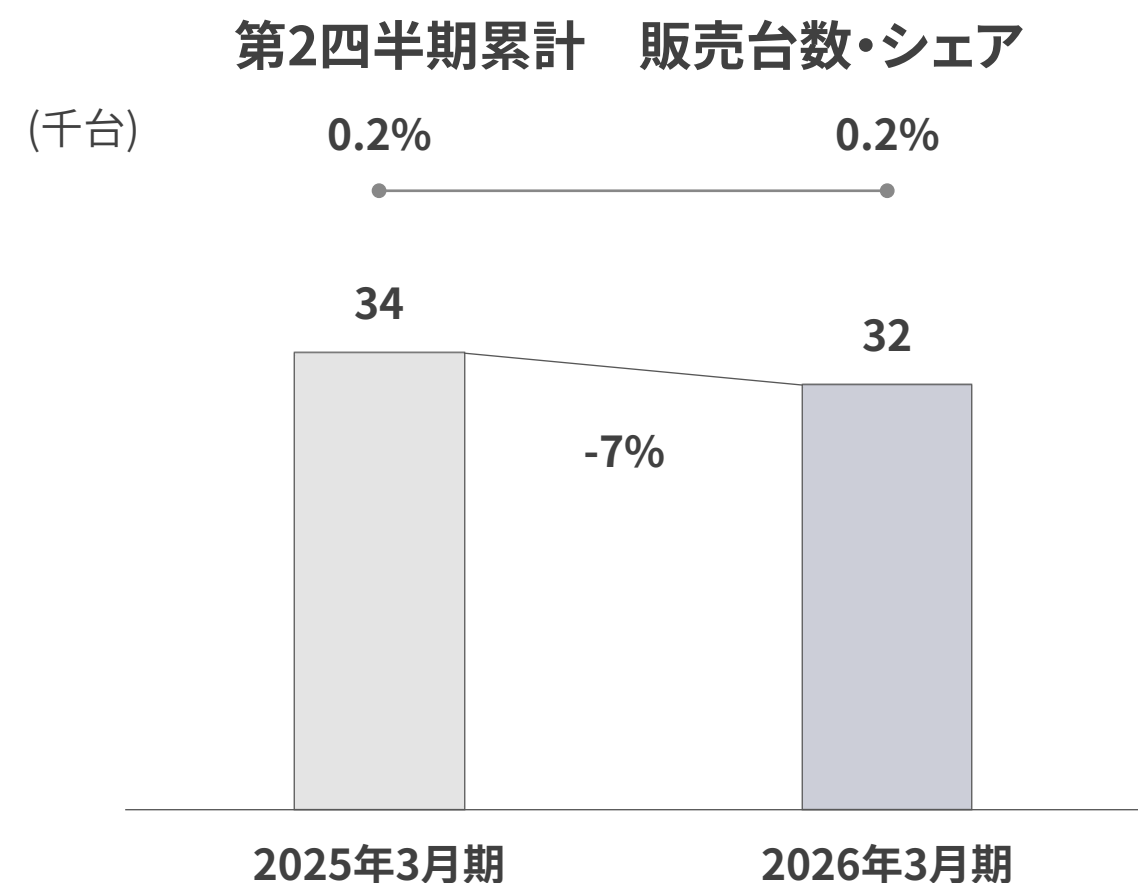


- 対前年17%減の7万4千台を販売
- シェアは対前年0.2pts減の0.9%
- MAZDA3/CX-30/CX-60/CX-80の販売は前年比で増加しているものの、生産終了したMAZDA2やCX-5の販売減により台数・シェアは減少
- 通期販売見通しは対前年2%増の17万7千台
- 主要国の販売
 - ドイツ: 対前年14%減の1万9千台
 - 英国: 対前年4%増の1万6千台
- 9月よりMAZDA6eの販売を開始
- 新型CX-5を2025年末発売予定

中国



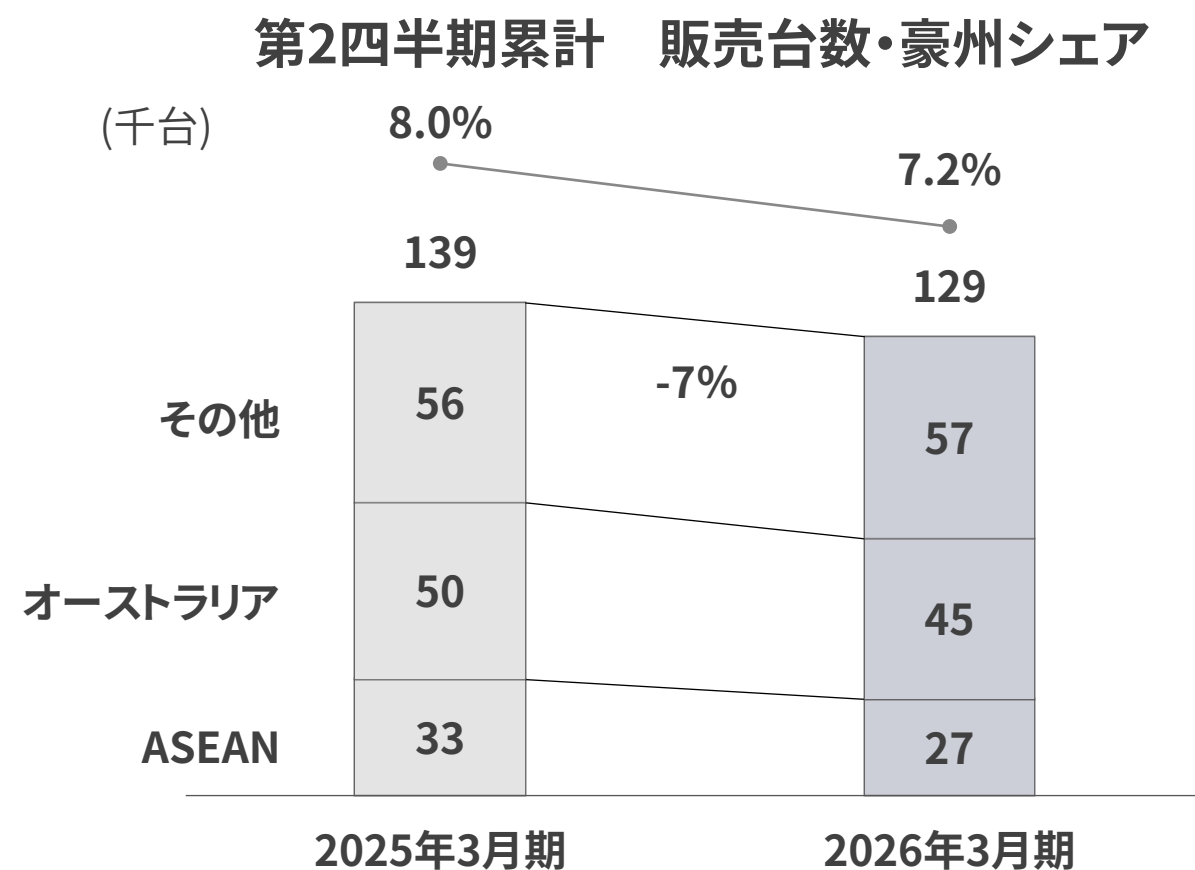
- 対前年7%減の3万2千台を販売
シェアは前年と同水準の0.2%を維持
- 新型電動クロスオーバーSUV MAZDA EZ-60は、
9月より販売を開始し、計画を上回る受注を獲得
- 新エネ車への需要シフトが加速する中、電動専用
モデルMAZDA EZ-6およびMAZDA EZ-60が内燃機
関車の減少分を補完
- 通期販売見通しは対前年2%増の7万6千台



その他市場



- 対前年7%減の12万9千台を販売
- 通期販売見通しは対前年1%減の28万2千台
- オーストラリア:
 - 対前年9%減の4万5千台を販売
 - シェアは対前年0.7pts減の7.2%
 - 市場に低価格/新技術を強みとする新規参入が増加しており、競合環境の激化に苦戦したが、ラージ商品群では対前年57%の販売増
- ASEAN:
 - 対前年17%減の2万7千台を販売
 - タイ: 対前年22%減の4千台
 - ベトナム: 対前年1%減の1万5千台
 - マレーシア: 対前年48%減の4千台



2026年3月期 財務指標

(億円)	2025年3月期	2026年3月期			対前年		対8月公表増減
	通期	上期	下期	通期	通期		通期
連結出荷台数 (千台)	1,219	543	650	1,192	-26	-2%	0
売上高	50,189	22,385	26,615	49,000	-1,189	-2%	0
営業利益	1,861	-539	1,039	500	-1,361	-73%	0
営業外損益	29	326	-146	180	+151	+527%	+150
経常利益	1,890	-213	893	680	-1,210	-64%	+150
特別損益	-332	-223	-157	-380	-48	+14%	-200
税引前利益	1,558	-436	736	300	-1,258	-81%	-50
当期純利益	1,141	-453	653	200	-941	-82%	0
売上高営業利益率	3.7 %	-2.4 %	3.9 %	1.0 %	-2.7 pts		0 pts
EPS (円)	181.0	-71.8	103.5	31.7	-149.3		0
為替レート (円)							
USドル	153	146	149	147	-5		+2
ユーロ	164	168	174	171	+7		+2
タイバーツ	4.38	4.47	4.60	4.54	+0.16		+0.17
メキシコペソ	8.02	7.67	8.06	7.87	-0.15		+0.23

2026年3月期 連結出荷台数

(千台)	2025年3月期	2026年3月期			対前年増減		対8月公表増減
	通期	上期	下期	通期	通期		通期
連結出荷台数							
日本	136	70	81	151	+15	+11%	-7
北米	643	289	319	607	-36	-6%	+25
欧州	153	63	103	167	+13	+9%	-5
その他市場	287	121	147	268	-19	-7%	-13
合計	1,219	543	650	1,192	-26	-2%	0
米国	447	189	230	418	-29	-6%	32

2026年3月期 第2四半期累計 キャッシュ・フローおよびネット・キャッシュ

(億円)	2025年3月期	2026年3月期
	通期	第2四半期累計
営業キャッシュ・フロー	3,056	-1,979
投資キャッシュ・フロー	-2,000	471
フリー・キャッシュ・フロー	1,057	-1,507

(億円)	2025年3月期	2026年3月期	対前期末増減
	通期	第2四半期累計	
現金及び現金同等物	11,056	10,533	-523
有利子負債	7,052	8,021	+969
ネット・キャッシュ	4,003	2,512	-1,491
総資産	40,901	40,279	-622
自己資本	17,923	17,409	-514
自己資本比率	44 %	43 %	-1 pts

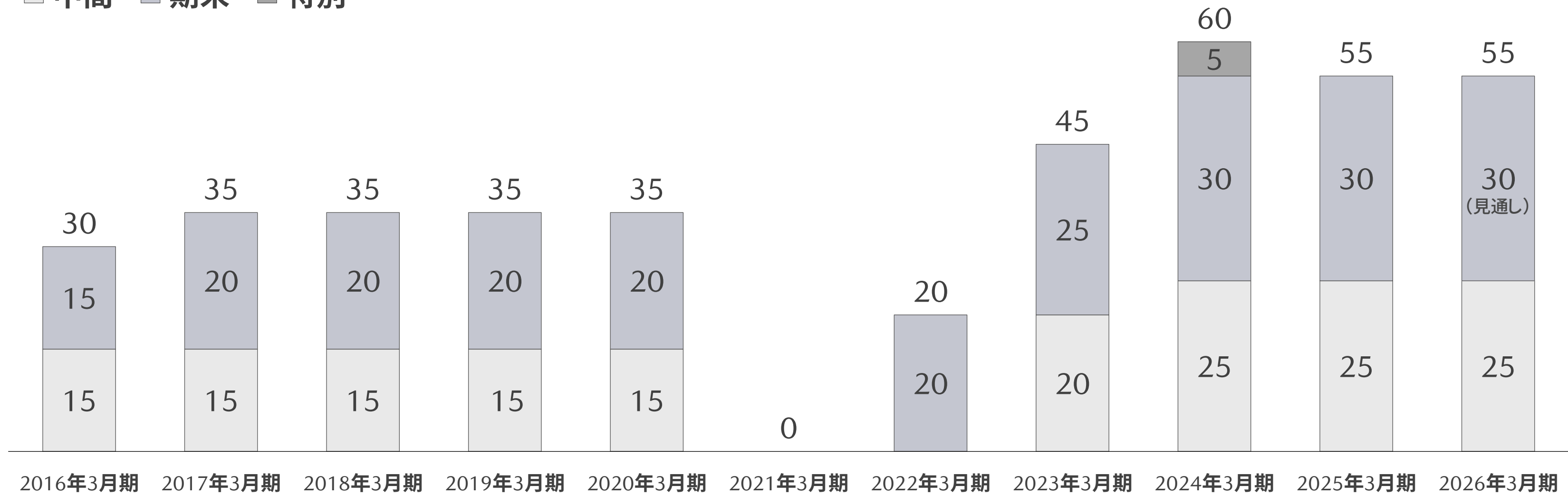
為替レート(期中平均)

(円)	2026年3月期			対前年増減			対8月公表増減
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	通期
USDドル	146	149	147	-7	-4	-5	+2
ユーロ	168	174	171	+2	+12	+7	+2
カナダドル	106	107	106	-6	-1	-3	+1
オーストラリアドル	95	98	96	-7	0	-4	+2
英ポンド	196	200	198	0	+6	+3	+1
タイバーツ	4.47	4.60	4.54	+0.20	+0.11	+0.16	+0.17
メキシコペソ	7.67	8.06	7.87	-0.82	+0.52	-0.15	+0.23

配当について

1株当たり配当金 (円)

■ 中間 ■ 期末 ■ 特別



将来見通しに関する注意事項

このプレゼンテーション資料に記載されている、当社の見通し及び将来の戦略については、今後の世界経済情勢、業界の動向、為替変動のリスクなど様々な不確定要素が含まれております。従いまして、実際の当社業績は見通しと大きく異なる結果となる場合があることをあらかじめご了承ください。

投資に関する最終決定は、上記の点を踏まえ、投資家の皆様ご自身の判断で行われるようお願いいたします。当プレゼンテーション資料に掲載された情報に基づいて投資された結果、万一何らかの損害を被られましても、当社および各情報の提供者は一切責任を負いかねますので、併せてご了承ください。